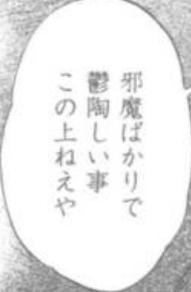


ゆるぎ  
はさの

余計な  
お世話  
成人向





邪魔ばかり  
だ……

お早う  
ございます  
鬼助様

か  
い  
ほ

ん

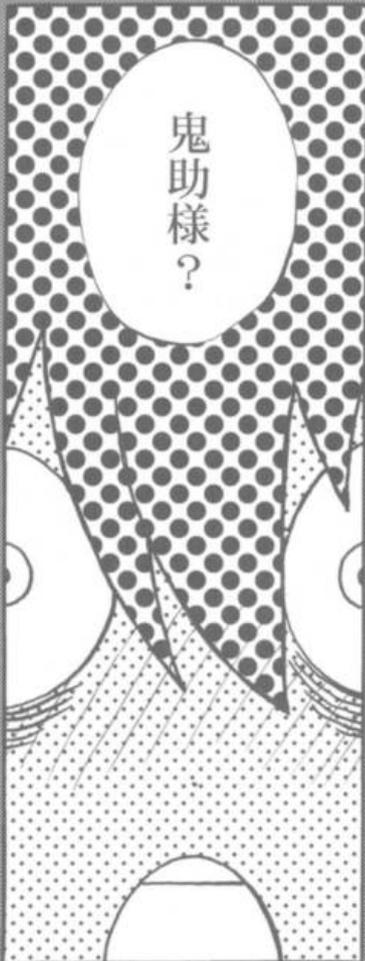
宜しければ  
お背中お流し  
致します

ゆっ  
弓弦葉!!!

妖刀の使い手といえど  
村正を振るい続ければ  
体に疲れもたまりましよう

さ、どうぞ  
湯からお上がり  
下さいませ







あっ

一体どういう  
了見だ…

1100



弓弦葉の  
奴め…

人がくつろいでる  
所を邪魔しやがって

かあ、



どう  
しました？

いえ…何故か  
鬼助様が落ち着きを  
なくされるように  
思えまして

あああれは  
考えあつての  
事なのです



あああああ  
あーあーあー



…  
…  
…  
姐様

鬼助様にあんまり  
お近づき過ぎるのは  
およしになられた方が

お前達：  
鬼助様の心に意中の  
御方が居られることは  
存じておりました

ええ！  
それは勿論で  
ございます

濃州は  
鏡見の姫巫女  
虎姫様！

鬼助様も  
お目が高くて  
いらっしゃる

…ですが  
それと何の  
関係が？

鬼助様のあの  
ご様子…





おそろく女人の扱いを  
よく存じ上げては  
おられぬでしょう

おそろく女人の扱いを  
よく存じ上げては  
おられぬでしょう

おそろく女人の扱いを  
よく存じ上げては  
おられぬでしょう



あのままでは  
意中の姫君に  
思いを  
伝え損ねられ  
ますやもど  
思うと...

よいですか  
万に一つも  
そのような  
事があっては  
ならぬです



今までを  
考えても...

興味はあれど  
度胸が足り  
ませぬよう  
で

成る程  
落ち着きが  
なくなるのも  
知らぬ童だから  
こいう事であ  
らね

鬼助様は  
村正を振り我らに  
魂魄をお分け下さる  
大恩ある御方

そのような御仁の御縁  
とり結ばせて  
頂かなくてどうします

ここは姫君の為にも  
鬼助様に女を知って  
頂かなくては...

それはよう  
ございます



では今宵…  
お前達にも  
力を貸して  
もらいますよ



鬼助様

この先に祠が  
ございます



…  
今日は  
これまでか…



今宵は  
そちらにて  
お休み  
くださいませ

ああ…  
ああ

わざわざ  
すまねえ

遠慮無く  
使わせてもらうぜ







いつぞやにか  
おっしゃいました  
姫君との  
御縁結びのお話…

恩ある御方の  
頼みとあらば  
この弓弦葉  
一層のお力添えを  
させて頂きます



予想通りの  
食い付き  
っぷり!!

はっ  
そりゃ  
本当からい!!?



そんなら  
話は別だ

何でも言ってくれ  
やってやらあ



そいつは正直  
ありがてえ…  
けど待てよ

はっ  
やっぱり狐の呪い頼りで  
ヘラヘラしてる  
ようじゃあいけねえ



! 勿論 鬼助様にも  
ご尽力頂かなくては  
ならぬ事が





!!!

!!  
:  
!?



なあああ!?



尽力?  
これが?



ご尽力頂かなくては  
ならない事、で  
ございます



オイ弓弦葉  
一体何の真似だ  
こりやあ!



お…大きな  
お世話だぜ  
こん畜生め

俺は虎姫  
以外の女と  
どうこう  
する気は  
ねえ!!



失礼ですが  
女の扱いをあまり  
存じ上げておられぬ  
のではと

お見受け  
いたしました  
ので…

我々が手ほどきを  
して差し上げられ  
ましたらと♡



されど女に  
慣れぬままで  
果たして  
虎姫様と  
どうこう  
出来ましようや



アラそれでは  
姫君とどうこう  
される気はある  
のですね

どきっ

そっ  
それほ…



一口に縁結びと  
申し上げても  
結び方は実に様々

より良き縁を  
成したければ  
願うだけでなく自らも  
動かねばなりません

鬼助様

我らにお任せ  
あらませ

虎姫様と情を  
交わされます前に  
夜伽の真髓……

すなわち  
虎の巻をしかと  
お伝え致しまする

弓弦葉？

うわっ！

ほっ

とっ……  
虎の威どころか  
巻まで借りてるたあ  
笑わせる——

サァ冗談は  
いい加減  
これまでだ



そう  
おっしや  
らずに



もういい  
だろう  
とっとと  
離しやがれ  
!



——たまには  
気をお許しに  
なつて

狐に化かされ  
なさいませ



ホラ  
惚けてないで  
今のうちです

姐様  
美しゆう  
マギイマスう



うんっ



ゆづ…



優しく撫ぜるように  
触れていくのです

今のが接吻で  
ございます

先ずは  
乳房から  
撫ぜられませ

さ  
鬼助様





うわっ!



ななな...  
何しやがる  
ら弦葉!



女の扱いは  
ご存じでも  
交わいまでは  
なさって  
いらっしやらない  
ようでございますね

ふふっ



はあんっ



どうだいこれが  
手ほどきが必要な  
奴のものかよ

ああ... いえ  
まさか  
此程とは...

俺とて元は  
忍びの端くれ  
女のタチの  
一つや二つ  
知ってらあ



サアこれで  
分かったろう  
もう止めて...

では此方は  
如何でしょう





さ…  
さわんなっ

これは  
これは  
ご立派な  
太刀をお持ちで  
あります



まずい事に  
なっちまった…

サテ切れ味は  
如何ほどに  
なりましょうや



ふいふい  
!

ん

早く…  
止めさせねえ  
と

っ  
あ  
!!!







オメエちったあ  
秀囲気つてもんを  
なあオイこのつ



姐様! 遅く  
なりました!

お申し付け  
通りにして  
ございまする!

ご苦労  
お前達

な...



鬼助様



詫びの一つにも  
なりませぬが...

どうぞ  
おなぐさみに

あ...!



先程の  
お言葉...

姫君を想う  
その御心いたく  
この胸を打ちまして  
ございます

数々の非礼  
どうかお許し  
下さいませ

!?!!!  
.....



愛しき姫の  
お姿での

狐の舞いなど  
御覧頂けますれば



と



耳が...  
少々靈力を  
垂れ足りません  
でした...



...?  
?



ひ...

ぬ...

鬼助様?

使いを遣って  
変化に要る霊力を  
集めて参りました

この姿は鬼助様の  
想いをそのまま  
映しましたもの

何卒 お気に  
召されましたらと…

オイ

…ひとつ  
いいか

?

虎姫の胸は  
もっとでけえ

！  
申し訳  
ありません

では

このくらいで

いかが…

はっ

あ…

ほめん♡





あつ  
んん…

先程より  
なお力強い…

はあ…んっ

ふ…

舌先が…  
熱…!

き…  
…鬼助  
もう…  
妾は我慢できぬ

は、  
来て  
おくれ

そなたの  
ものを

こころ  
一息に

にちや…

ヒッ



それじゃあ  
…入れるぜ

は…  
早うせい



鬼助…



よいのじゃ

いいのか

妾はそなた  
となら

お主で  
なければ  
嫌なのじゃ

本当に…  
いいのか



あっ

もうとろけ  
そうじゃ…

ぬ

ふ

んっ

びん

びん

キョー

んあ…  
あっああっ

あ…  
凄いいっ



は...

ふっ

あつ

んあつ

あつ!

ぐっ!

ふあ...  
あつ

熱う...ああつ

あつ

抜かないでっ  
全部出し...

あはあつ

まだ注がれて  
...ふあつ

んあ...ああ  
なんて多さ

外に漏れ  
...ひやうっ

あぁあぁあ

あつ

あつ

あつ

ああつ

ククク  
ククク



弓弦葉→鬼助→虎姫なまんが  
いかがでしたでしょうか。

なんでこの組み合わせやねんって感じですが  
そもそもは鬼助さんのED二ツめの  
虎姫の墓前で二人のやりとりが  
妄想の発端であります。

「なんでえオメエは喜んじゃくれねえのか」

ってなんなんだーなんでだよー  
と思ってたらそこから紆余曲折の末に  
こんなまんがができました。でへ。

+++

待ち望んでいたゆづるはサンの  
ふいぎゅあが出るぞー！！ ｱﾝｱﾝ!!  
という盛り上がりの勢いだけで  
今回再販しました。

さすがに五年も前に描いたものを  
そのままお出しするのは辛抱できず  
少々手を入れております。

以前の作品を見返して思うのは、  
いまま変わらず朧村正という作品を楽しみ  
ヴァニラウェアの新作を待ち焦がれる人生が  
送れていることは幸せだということでしょうか。  
有難さをしみじみ噛み締めております。

ではでは、ここまでお付き合いの程  
誠にありがとうございました！  
またお目にかかれることがありましたら  
とても嬉しいです。

ゆづるはサンのお尻を  
枕にしてみたい

なかつ華

## ゆづるはサンの 余計なお世話

\*

森のくまさん遊撃隊  
なかつ華

発行日

二〇一一年八月十二日 初版  
二〇一六年十二月二十九日 再販

印刷  
金沢印刷

連絡先

<http://trtt.jp/>  
87tori@gmail.com

御覧頂き誠に有難う御座いました  
(!)18歳未満の所持・購読を禁じます



よいのです

私が出るのは  
お二人の御縁を  
結ぶ事



解せ  
ませぬ

いくら恩ある  
御方の為とは  
いえ

何も姐様のような  
高位の狐が  
あすこまで  
されなくとも…



…姐様



積もっては  
散るばかりの  
此の世で

叶わぬ想いが  
次から  
次へと…

ましてあのよう  
に  
一途な御方の御縁を  
結べるのならば

狐冥利に  
つきるのでは  
と……

そう  
思いまするよ



臈村正同人誌

平成二十八年師走

